

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/10/11

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.62	-0.34
JPY/THB	0.2462	-0.0027
USD/JPY	148.71	0.20
EUR/THB	38.84	-0.22
EUR/USD	1.0605	0.0038
USD/CNH	7.288	-0.005
SGD/THB	26.87	-0.20
AUD/THB	23.56	-0.14
USD/INR	83.25	-0.02
USD Index	105.83	-0.26

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.869	-0.008
10Y (THB)	3.364	-0.018
5Y (USD)	4.614	-0.143
10Y (USD)	4.653	-0.148

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,861.0	11.5
WTI (Oil)	85.97	-0.41
Copper	8,022.5	-81.5

Stock

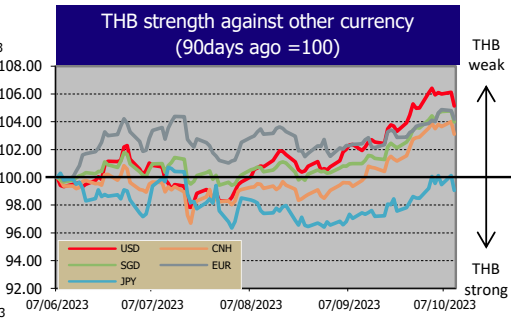
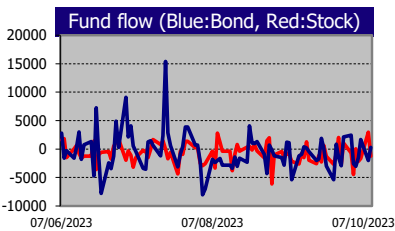
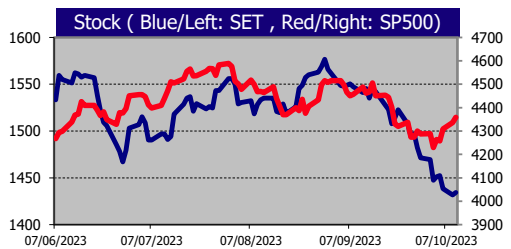
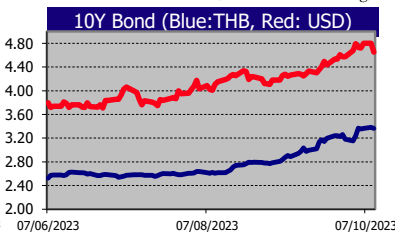
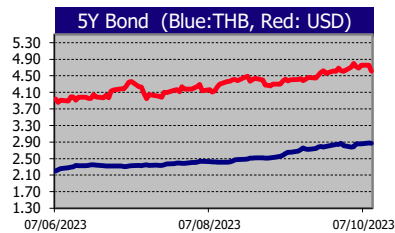
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,434.45	2.73
NIKKEI (JP)	31,746.53	751.86
DOW (US)	33,739.30	134.65
S&P500 (US)	4,358.24	22.58
SHCOMP (CN)	3,075.24	-21.69
DAX(GER)	15,423.52	295.41

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,266)	-4229.0
Bond net flow	280	2263.2

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは下落。36パーツ台後半で取引を開始。オンショア時間は材料難から方向感に欠ける展開が続いた。海外時間に入ると、何かヘッドラインがトリガーになったわけではないものの、タイパーツが他のアジア通貨に先んじて対ドルで上昇。米金利の低下も手伝って36.62で引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は小幅に上昇。148円台前半で取引を開始。前日のドル売りの流れが尾を引いて仲値前に148円台前半と同日安値をつけたが、日経平均がギャップアップしてオープンしたことや、実需のドル買いが入ったために切り返し、バンコク時間終盤には148円台後半へ上昇。海外時間、米金利の上昇によってドル買いが継続。ただし、特段目新しい材料はなく、NY時間に米金利が低下する動きを受けて上げ幅を縮小。148.71まで戻して終えた。

Bangkok Dealer's Eye

米商品先物取引委員会が毎週金曜に発表するIMM通貨先物によると、6日公表の投機筋の円ポジション(10月3日時点)は、今年最大のショートポジションとなっていることが確認された。同程度の規模まで積みあがっていた今年7月はその後持ち高を縮小する動きに転じたため、そろそろ積み上がりの反転にも警戒が必要だろう。足元ではイスラエル情勢の緊張や米連銀高官の発言を受けた年内米利上げ観測の後退等を背景に米長期金利低下の動きも見られ始めており、引き続き地政学リスクが意識される展開が続くようであれば、投機筋による円の買戻しが重なって予想以上にドル円が下落する展開も想定しておきたい。本日は米国で9月生産者物価指数(PPI)、FOMC議事要旨(9月開催分)、明日12日は9月消費者物価指数(CPI)の発表等が予定されている。米追加利上げの有無は物価動向次第の様相もあるため、これら物価統計で足元の米金利低下の流れが一段と進むかどうか今後の円ポジションを占うポイントと考える。(吉田)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.